

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	川副クラブ	H	△0-0	まず、今季も九州リーグが無事開催できることに心から感謝申し上げます。 第1節は川副クラブに0-0でスコアレスドロー。今季優勝を目標に掲げる中で厳しいスタートとなりました。 第2節は日本製鐵大分に4-0で勝利。前日からの反省を活かし、少しは改善できたかと思えます。 多くの新加入選手もいますが、この2試合で九州リーグ（地域リーグ）の厳しさを感じることができたことをプラスに捉え、次節に備えたいと思います。
2	日本製鐵大分	A	○4-0	そして、九州サッカーリーグ関係者の皆様、大分県サッカー協会社会人委員会の皆様、準備・運営に携わっていただいた皆様、ありがとうございました。 運営面などでご迷惑をおかけしたチームの皆様には申し訳ございません。 次回の集中開催には改善できるようにしますので、今季も引き続きよろしく願いいたします。
3	KMGホールディングス	H	○4-1	第3節はホームでKMGホールディングスFCとの試合でした。 試合開始から全体的に動きが重く、なかなかうまく試合に入れなかったように見えてましたが、セットプレーから得点し、前半を終えました。 後半は少しずつ修正出来てきた中でミスから失点。そんな中でも選手は慌てずプレーし続け、追加点を奪い試合を終えることができました。 毎試合、トライ&エラーを繰り返し成長していけるようにまたトレーニングに励みます。次節は初のアウェイゲームとなりますが連勝できるように準備していきます。 最後になりましたが、KMGホールディングスFCの皆様、審判団、ボールパーソン、運営に携わっていただいた皆様、会場やLIVE配信で応援をいただいた皆様、ありがとうございました。
4	Brew KASHIMA	A	○4-0	第4節はアウェイでBrew KASHIMAとの試合でした。 チーム事情もあり、メンバーが少し変わった中でも無失点で勝利できたことは大きな収穫でした。 課題は変わらずありますが、1試合1試合成長できている部分もあるので、継続してトレーニングしていきたいと思えます。 Brew KASHIMAの皆様、審判団、ボールパーソン、運営に携わっていただいた皆様、会場やLIVE配信で応援をいただいた皆様、ありがとうございました。 最後になりますが、鹿島産の新玉ねぎをたくさんいただきました！選手達も非常に喜んでいました。ありがとうございました。
5	NIFS KANOYA FC	H	○4-1	第5節はホームでNIFS KANOYA FCとの試合でした。 試合の入りチームの課題ではありましたが、今節は試合の入り、前半の戦い方は良かったと思えます。 そんな中、リードした後の試合運びや後半の戦い方は納得いく内容ではありませんでした。 このような試合をしてしまったことは自身の大きな反省点です。しっかりと反省し、また次節の準備をしたいと思えます。 選手は日々努力しています。目指すべき場所が高い分、選手に求めることも多くなりますが、共に成長していきたいと思えます。 最後になりましたが、NIFS KANOYA FCの皆様、審判団、ボールパーソン、運営に携わっていただいた皆様、会場やLIVE配信で応援をいただいた皆様ありがとうございました。
6	九州総合スポーツカレッジ	A	○9-0	第6節はアウェイで九州総合スポーツカレッジとの試合でした。 結果的には9-0という試合でしたが、良かった部分は継続し、課題はトレーニングで修正する。ということは変わらず続けていきたいと思えます。 次節からは上位陣との戦いが続きます。しっかり勝ち切ることを意識して全員で準備します。 最後になりましたが、九州総合スポーツカレッジの皆様、審判団、ボールパーソン、運営に携わっていただいた皆様、会場やLIVE配信で応援をいただいた皆様、ありがとうございました。